

宮城県 工業用水道のご案内

県内の工業地域・工業団地に豊富で安定した

給
水

を行います



宮城県企業局

宮城県の工業用水の特徴

各工業用水道の概要

仙塩工業用水道

- 仙塩工業用水道は、仙塩地域工業開発の基盤整備の一環として、昭和32～38年度に建設し、昭和36年11月から給水を行っています。
- 仙塩地域のほか、平成元年度からは、泉パークタウン・インダストリアルパークへの拡張工事を進め、平成6年4月から給水を行っているほか、平成20年度からは大和リサーチパークへの拡張工事を進め、平成23年2月から給水を行っています。



大楯浄水場

仙台圏工業用水道

- 仙台圏工業用水道は、仙台塩釜港（仙台港区）地区の工業開発により、仙塩工業用水道のみでは余力がなくなることが想定されたことから、新たに昭和47～51年度に建設し、昭和51年10月から給水を行っています。
- 仙台塩釜港（仙台港区）地区に立地する企業のほか、名取市、多賀城市、利府町の企業にも給水しています。



広瀬川水管橋

仙台北部工業用水道

- 仙台北部工業用水道は、大和町と大衡村にまたがる仙台北部中核工業団地群や、大崎地域に工業用水を供給するもので、昭和55年から給水を行っています。
- 平成8～14年には、第二仙台北部中核工業団地への拡張工事を行ったほか、平成20～21年度には、隣接する大和流通・工業団地への拡張工事を行い、立地企業への給水を行っています。



濁度低減処理施設



豊富で安定した給水

POINT
1

水源ダムに豊富な工業用水の利用水量枠を確保しており、設備の給水能力も十分確保しているため、**大口の給水需要にも対応可能**

POINT
2

仙塩工業用水道と仙台圏工業用水道は連絡管で接続しており、相互にバックアップが可能なため、**水質事故等の緊急時にも工業用水を途切れることなく給水可能**

POINT
3

仙台北部工業用水道では、濁度低減処理施設により、高濁度発生時でも概ね**濁度50度以下で給水可能**

POINT
4

みやぎ型管理運営方式(*)の導入等による経営基盤の強化により、**長期にわたるサービスの安定性・信頼性を確保**

※宮城県上工下水一体官民連携運営事業（みやぎ型管理運営方式）の詳細
URL : <https://www.pref.miyagi.jp/site/miyagigata/>



さまざまな用途に使用可能

工業用水は工場や事業所内での**さまざまな用途に使用可能**

洗浄用

工業製品の一時洗浄
食品原料の一時洗浄
工場内外の清掃
容器の洗浄 等

原料用

化学製品原料
工業用製品原料
加工食品原料（浄水
処理が必要） 等

冷却用

加工製品冷却
機械等冷却
発電機冷却
館内冷却 等

汽かん用

スチーム暖房
発電用 等

その他・雑用水

工場内の手洗い
水洗トイレ
散水・融雪
洗車用 等

上水道に比べて低料金

工業用水は、**上水道に比べて低料金で提供可能**

(参考) 工業用水道と上水道との料金比較

〔日量 300 m³で1か月間（31日間）9,300 m³を使用した場合（消費税別）〕

仙海港地区で1か月間水道を利用した場合 上水道は1か月の水道料金が約 2,900,000 円

仙塩工業用水道 水量 300 m³ × 単価 54 円 × 31 日 = **502,200 円**

仙台圏工業用水道 水量 300 m³ × 単価 30 円 × 31 日 = **279,000 円**

仙台北部中核工業団地で1か月間水道を利用した場合 上水道は1か月の水道料金が約 1,900,000 円

仙台北部工業用水道 水量 300 m³ × 単価 59 円 × 31 日 = **548,700 円**

※料金は令和8年4月現在のものです。

※上水道の料金額はあくまでも目安です。実際の金額は各市町村へお問い合わせください。

宮城県の工業用水道

宮城県では、仙塩工業用水道、仙台圏工業用水道、仙台北部工業用水道の3つの工業用水道事業を経営しています。



仙塩工業用水道			
給水能力▶	一日最大 100,000 m ³		
水 質▶	浄水供給 (一級河川 広瀬川から大倉ダム放流水を取水、浄水処理して給水)		
	浄水水質	濁度	10度以下
		水素イオン濃度	pH6.0~8.0
単 価▶	54円 / m ³ (消費税別)		
給水地域▶	仙台市、塩竈市、多賀城市、富谷市、七ヶ浜町、利府町、大和町		
給水事業所数▶	41社		

(令和8年4月現在)





第一仙台北部中核工業団地

仙台北部工業用水道

給水能力 ▶	一日最大 58,500 m ³
水 質 ▶	原水供給 (一級河川 鳴瀬川から漆沢ダム放流水を取水して給水)
単 価 ▶	59円 / m ³ (消費税別)
給水地域 ▶	大崎市、大和町、大衡村、加美町
給水事業所数 ▶	15社

(令和8年4月現在)

仙台圏工業用水道

給水能力 ▶	一日最大 100,000 m ³
水 質 ▶	原水供給 (一級河川 名取川から釜房ダム放流水を取水して給水)
単 価 ▶	30円 / m ³ (消費税別)
給水地域 ▶	仙台市、名取市、多賀城市、七ヶ浜町、利府町
給水事業所数 ▶	16社

(令和8年4月現在)



仙台塩釜港 (仙台港区)

宮城県の工業用水の制度（料金・基本水量）

料金制度

料金制度は、「責任水量制」を採用しています。

「責任水量制」とは、基本水量（お客様が1日に使用する水量のことで、申込み時にあらかじめ決めていただくものです。）を実際の使用水量が下回った場合でも、基本水量分を使用したものとして料金を算定する制度です。

使用水量が基本水量を上回った場合、上回った分は超過水量となり、超過料金がかかります。

1 基本水量（契約水量）

お客様が1日に使用する水量のことで、本県への利用申込み時にあらかじめ決めていただくことになります。（水量は100 m³/日以上を設定してください。）

$$1 \text{ 時間あたり最大使用水量} \times 24 \text{ 時間} = \text{基本水量}$$

2 超過水量

基本水量を超過して使用した水量のことで、基本水量により計算方法が異なります。

（1）基本水量が300 m³/日以下の場合

「基本水量 × 1 か月の日数」に相当する水量を超えて使用した場合の、超えた分の水量を超過水量といいます。

（2）基本水量が300 m³/日を超える場合

「時間あたり基本水量」（基本水量を時間あたりに換算した水量）を超えて使用した場合の、超えた分の水量を「時間あたり超過水量」と呼び、最大の「時間あたり超過水量 × 24 時間」に相当する水量（超過した日毎に計算）を超過水量といいます。

なお、以下の条件1～3を全て満たす場合は超過料金はいただきません。

条件1：時間あたり基本水量を超えて使用した時間が1日につき2時間以内であること

条件2：1日の使用水量が基本水量以内であること

条件3：時間あたり超過水量が時間あたり基本水量の5パーセント以内であること

3 単価

	基本水量 1 m ³ あたり単価	超過水量 1 m ³ あたり単価	(消費税別)
仙塩工業用水道 ▶	54 円	108 円	
仙台圏工業用水道 ▶	30 円	60 円	
仙台北部工業用水道 ▶	59 円	118 円	(令和8年4月現在)

4 利用料金の算定方法

「基本料金 + 超過料金」で計算します。

- **基本料金** 基本水量 × 1 か月の日数 × 基本水量 1 m³あたり単価
- **超過料金** 超過水量 × 超過水量 1 m³あたり単価

料金計算例（仙台北部工業用水道を1か月（31日間）使用した場合）

基本水量600m³/日、時間当たり基本水量を超えた日が1日で、時間当たり最大40m³を使用した場合の計算例です。(消費税別)

基本料金：600 m³ × 59 円 × 31 日 = 1,097,400 円 (①)

時間あたり基本水量：600 m³/日 ÷ 24 時間 = 25 m³

時間あたり超過水量：40 m³ - 25 m³ = 15 m³

超過水量：15 m³ × 24 時間 = 360 m³

超過料金：360 m³ × 118 円 = 42,480 円 (②)

料金（合計）：(①) + (②) = 1,139,880 円

5 支払方法

毎月、前月分の利用料金の納入通知書を送付しますので、通知書に従ってお支払いください。

・給水までの手続き)

利用申込みから利用開始まで

1 はじめに水道事務所へお問い合わせください。

申込み予定の給水地点や給水量等の対応の可否、給水までに必要な時間、施工内容等について、はじめに確認が必要です。まず、担当の水道事務所（裏表紙参照）へお問い合わせください。

2 水道事務所へ給水申請書を提出します。

(利用申込み)

「工業用水給水申請書」に基本水量（ m^3 / 日）や給水開始希望日等をご記入のうえ、電子申請、メール又は紙媒体により担当の水道事務所へ提出してください。

内容を確認し問題がなければ「給水決定通知」により給水の決定をお知らせします。

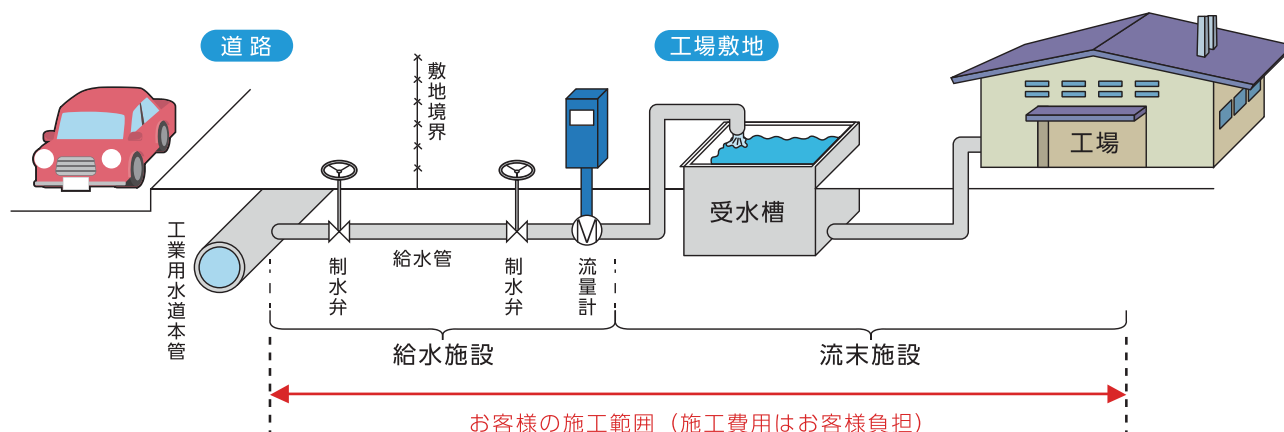
3 給水・流末施設を設置します。

(1) 施工範囲および費用負担

給水には給水施設と流末施設の施工が必要です。

施工はお客様で行っていただきます。

なお、施工に必要な費用は全額お客様の負担となります。



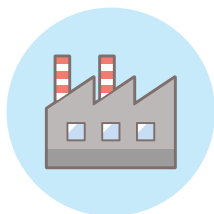
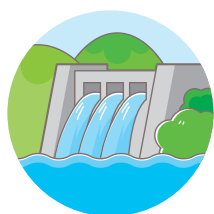
(2) 具体の手続き

- ① 「給水施設工事施行承認申請書」と「流末施設工事施行承認申請書」を担当の水道事務所へ提出していただきます。
- ② 内容を確認し問題がなければ「施行承認通知」により施工の承認をお知らせします。
- ③ 工事完成後、完了届を提出いただき、県が完成検査を行います。

4 通水開始届の提出後、給水が開始されます。

(利用開始)

「工業用水道通水開始届」に通水開始日等をご記入のうえ、担当の水道事務所へ提出していただいた後、給水が開始されます。



《宮城県工業用水道のご案内》 工業用水を利用しているユ

株式会社TBM 東北LIMEX工場



- 住所：多賀城市八幡字一本柳 117-13
- URL：<https://tb-m.com/>
- 業種：製造業
- 製造製品：LIMEX Sheet（ライメックスシート）
LIMEX Pellet（ライメックスペレット）

■企業概要

東北LIMEX工場では、炭酸カルシウム（石灰石）を主原料とする環境配慮型素材「LIMEX Sheet」を製造しています。

LIMEX Sheetは、製造時における水使用量が普通紙と比較して非常に少ないほか、製品原料に木材パルプを使用しないため、森林資源の保全にも役立つという利点もあります。

■第15回「みやぎ優れ MONO」認定

石油由来のプラスチック製シートに比べ、石油由来プラスチックの使用量を大幅に削減できることから、原材料の調達から処分までにおける二酸化炭素の排出も抑えられるなど、従来のプラスチックや紙の代替としての使用が期待され、本県の「みやぎ優れ MONO」にも認定されました。



用途

LIMEX Sheetを作る様々な工程で、工業用水を利用しています。

まず、LIMEX Sheetの主原料となる石灰石を樹脂と混ぜ合わせ粒状のLIMEX Pelletを形成する工程において、ろ過した工業用水を使用し洗浄しています。また、このLIMEX Pelletに熱を加えてシート状に延ばす工程での熱源の一つとして、工業用水を蒸気にして製品に当てる他、熱媒を冷やすための冷却水としても工業用水を利用しています。

製造工程とは別に、BCP対策として、防火用に工業用水をタンクに貯水しています。

導入の経緯

製造工程での水使用量は、従来の紙に比べれば少ないとはいえ、全工程にわたり一定程度の水は必要であり、コスト削減の観点から、工業用水を利用することが望ましいと考え、導入しました。



Q

工業用水の導入時や日常の利用時において、困ったことはありますか。

A

工業用水は安価な一方で、水道水と比較すると濁度が高いため、配管等の設備に想定外のメンテナンス費用が発生することから、メンテナンス方法について模索しています。

Q

工業用水の導入を考えている企業に向けたアドバイスがあればお願いします。

A

工業用水を導入してみて、コストメリットはあったと感じていますが、導入にあたっては、維持管理費用がかかることを考慮のうえ、検討してみてください。

また、導入後は年に一度開催される県企業局が主催するユーザー協議会で、他ユーザーと情報交換を行うことも出来ます。

一ターをご紹しします！

合同会社都バイオマスエナジー



- 住所：仙台市宮城野区蒲生4丁目1-1
- URL：<https://mmb-energy.jp/>
- 業種：電気業
- 設備容量：約75.0MW
- 年間想定発電量：約55,330万KWh
(一般家庭約17万世帯の年間使用電力量に相当)

■企業概要

木質ペレットやパームヤシ殻(PKS)といったバイオマス燃料を燃焼させ、水を沸騰させ高温高压の蒸気を作り、その蒸気でタービン発電機を回し発電を行う発電所を運営しています。

バイオマス発電は、いわゆる「カーボンニュートラル」の考えに基づく、再生可能エネルギー電源の一つです。

■地域との共生

発電所の建つ蒲生なかの地区は、東日本大震災において、津波により甚大な被害を受けましたが、震災後、仙台市が行う区画整理事業により、新たな産業集積地へと生まれ変わりつつあります。

その中で、自然や地域の方々と共生する発電所として、様々な取り組みを行っており、令和6年3月3日には、地域の歴史や人々の暮らし、風景などを伝える役割を担う場所として、発電所構内に「蒲生なかの郷愁館」がオープンしました。



用途

タービン発電機を回す高温高压の蒸気を作るための水として工業用水を使っており、逆浸透膜を用いたろ過により、純水を生成し、ボイラー用の水を作っています。
その他、消火ポンプ用水、各機器の冷却用水や敷地内の雑用水などにも工業用水を使用しています。

導入の経緯

発電所では大量の水を使うことから、なるべく安価な工業用水を利用することを検討していたところ、当発電所近くに宮城県の工業用水の配水管があり、比較的安価に引き込みができることから、工業用水の導入に至りました。



Q 工業用水の導入時や日常の利用時において、困ったことはありますか。

A 原水供給のため、大雨時等において濁度が上昇することが課題となっています。ただし、濁度30mg/L以上となった場合は、宮城県から連絡があるため問題はありません。

Q 工業用水の導入を考えている企業に向けたアドバイスがあればお願いします。

A 水処理プラントによる排水処理を行ったのち、下水に排水しますが、工水の使用量と下水の排出量に差がある場合は「下水道減量査定依頼」を申請することで、下水道料金の減額対象になる可能性があるため、是非検討してみてください。

共栄電資株式会社 東北事業部



- 住所：仙台市泉区明通3丁目11-2
- URL：<https://www.kyoeidenshi.co.jp/>
- 業種：電子部品・デバイス・電子回路製造業
- 製造製品：プリント配線板



■企業概要

共栄電資株式会社は、電子・電気・工業用材料部品、素材から加工及びプリント配線板製造設備・OA機器など幅広く取り扱う「商事事業」と、プリント配線板の設計・開発から量産まで一貫生産する「製造事業」の両輪で活動しています。

東北工場では、プリント配線板を製造しており、車載用や半導体製造に係る検査機器、無線通信ネットワークの基地局アンテナやアンプなどに使用されています。

■サステナブル調達

鉱物の調達について、企業の社会的責任の観点から、経済協力開発機構（OECD）発行「紛争地域および高リスク地域からの鉱物の責任あるサプライチェーンのためのデュー・デリジェンス・ガイダンス」の趣旨に沿った活動を推進しています。

また、「環境に対する基準」に基づき、環境対応に配慮した購買・調達活動を推進し、法規制や環境負荷物質の含有を確認して、適合品の調達を推進することで製品や環境の品質維持・向上に努めています。

用途

工業用水をイオン交換により純水へ変え、洗浄用として使用しています。これは配線板の表面を洗浄し、電導率を上げるために必要な工程ですが、不純物が電導率を下げてしまうため、純水へ変えたうえで使用しています。

生産工程のうち何度も水洗を行う必要があります。純水による洗浄の他、エッチング等によって付着した薬品の洗い流しや最終的な仕上げの段階での洗浄など全部合わせれば50～60回ほどは水洗しています。

また、薬液の冷却にも工業用水を使用しています。洗浄とは異なり、取水した後、ゴミ除去のフィルターを通した工業用水を循環させて冷却しています。



導入の経緯

製造工程の一つである洗浄において純水を用いる必要がありますが、工場の目の前に工業用水道管が通っており、上水道同様に工業用水道も純水に変換できることを確認したため、より安価である工業用水を導入しました。

試算したところ、同量の水を使用する場合、工業用水は上水道の5分の1の費用に収まることが分かりました。



Q

工業用水の導入時や日常の利用時において、困ったことはありますか。

A

工場内の水インフラを一手に担う業者の選定に苦労しています。維持管理を複数の業者に依頼すると、効率が悪く引き継ぎにも苦労を要するため、1者に依頼したいと考えています。しかし、働き手の高齢化等により次に依頼する業者を決めかねています。

Q

工業用水の導入を考えている企業に向けたアドバイスがあればお願いします。

A

共栄電資では、工場内の水を可能な範囲で循環させて無駄を減らし、効率化を図っています。完全な水の循環ができる施設の維持管理は、費用が高額になることが多く、一部の水の循環であっても、工業用水の方がランニングコストが安価に済む場合もあります。



鈴木工業株式会社エコミュージアム 21



- 住所：仙台市宮城野区仙台港北2丁目14-3
- URL：<https://www.suzukitec.co.jp/>
- 業種：廃棄物処理業
- 処理品目：産業廃棄物、特別管理産業廃棄物

■企業概要

鈴木工業株式会社では、暮らしや企業活動によって発生する多様な廃棄物を、最新のテクノロジーで処理・リサイクルすることにより、循環型社会の構築に寄与しています。

エコミュージアム21では、水処理施設の汚泥濃度調整水としての利用が多く、有機性・無機性汚泥を脱水し、適正に下水道に放流できる水質となるように水処理を行っています。また、焼却施設の冷却水として24時間利用しています。

■エコミュージアム21アネックスの竣工

新型コロナウイルス感染症の蔓延による焼却施設の需要増や既存焼却炉の修繕工事の為に搬入制限による顧客への損害防止等を理由に、令和7年3月、従来のエコミュージアム21に隣接した場所に新しく「エコミュージアム21アネックス」を竣工しました。高齢化や医療の高度化に伴う医療廃棄物をはじめとした様々な廃棄物を既存のエコミュージアム21とともに複合的に処理し、リサイクルを行います。



用途

産業廃棄物を燃焼させるにあたり、燃焼ガス中にダイオキシン類が発生する可能性があることから、その完全抑制のために工業用水を燃焼ガスの急冷却水として使用しています。

また、有機性・無機性汚泥を脱水処理する水処理施設の汚泥濃度調整水としても使用していますが、水処理施設の方が利用を占める割合が大きくなっています。

導入の経緯

平成13年に工場を創設した際は井戸水を使用していましたが、鉄分を多く含み使用に適さないため、翌年度から水質の良い工業用水の使用を開始しました。水を循環させての使用も技術的には可能ですが、大半が焼却に伴う熱により蒸発すること、工場では使い捨てが前提であること、工業用水の方が安価であることから、工業用水を使用しています。



Q

工業用水の導入時や日常の利用時において、困ったことはありますか。

A

焼却施設の冷却用として使用しているため、水の供給が止まった場合、業務に支障が生じるのみではなく、火事の危険性もあるので、安定的な供給が望まれます。また、供給が停止した際の取水方法についても検討する必要があります。

Q

工業用水の導入を考えている企業に向けたアドバイスがあればお願いします。

A

県が実施していることから信頼感があり、費用面においても安価に利用することができます。一方で、検討しなければならない点としては、原則として、契約水量の減量ができないため、自身の企業でどの程度の水量を使用するかを鑑みて契約を結ぶ必要があります。

宮城県の工業用水道のお問い合わせ・申し込み先

宮城県企業局 水道経営課 水道班



〒980-8570 宮城県仙台市青葉区本町 3 丁目 8-1
TEL : 022-211-3417 FAX : 022-211-3499
E-mail : suikeiw@pref.miyagi.lg.jp
URL : <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/suido-kanri/>

工業用水の利用についてより詳しく知りたい方は、下記ホームページをご覧ください。本ホームページには工業用水に関する制度や手続きの情報等をまとめた手引きも掲載しております。

「工業用水を利用したい方へ」

URL : <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/suido-kanri/kougyouyousui-riyou.html>



仙塩工業用水道

仙台圏工業用水道

宮城県企業局 仙南・仙塩広域水道事務所 工業用水道管理事務所



〒983-0835 宮城県仙台市宮城野区大槻 1-6
TEL : 022-293-5101 FAX : 022-293-5104
E-mail : kosuid@pref.miyagi.lg.jp
URL : <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ko-suidou/>

仙台北部工業用水道

宮城県企業局 大崎広域水道事務所



〒981-4354 宮城県加美郡加美町字麓山 1-9
TEL : 0229-67-6512 FAX : 0229-67-6515
E-mail : ossuid@pref.miyagi.lg.jp
URL : <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/os-kousui/>

宮城県の企業立地優遇制度のお問い合わせ先

宮城県経済商工観光部 産業立地推進課



〒980-8570 宮城県仙台市青葉区本町 3 丁目 8-1
TEL : 022-211-2733 FAX : 022-211-2739
E-mail : sanritu-ka@pref.miyagi.lg.jp
URL : <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sanritu/>

